大会名称: 平成28年度

第46回関東中学校バスケットボール大会

開催場所: **船橋アリー**ナ Dコート

試合区分: No. 142 男子 3回戦

期 日: 2016(H28)年8月10日(水)

開始時間: 16:10 終了時間: 17:50

実践学園			4	_	7 -1st- 7 12 -2nd- 12 11 -3rd- 10 15 -4th- 12 -0T1- -0T2- -0T3-				• 41	太田西					
NO. S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手	·名	PTS	3P	2P	FT	F
4 *	五島 大成	10	1	3	1	1	4	*	田中 勇颯		7	0	3	1	1
5 *	海貝 太一	14	1	4	3	0	5		小林 竣太郎]	3	1	0	0	0
6 *	小宮山 駿帆	1	0	0	1	0	6		岡田 道広		_	_	_	-	_
7 *	江原 信太朗	14	0	6	2	2	7	*	井上 息吹		7	0	3	1	2
8 *	渡部 一輝	4	0	2	0	3	8		島本 海丸		_	_	_	-	_
9	島元 奏多	2	0	1	0	3	9	*	菅野 祐樹		3	0	1	1	4
10	野田 駿介	_	_	_	_	_	10	*	髙橋 颯太		17	4	2	1	3
11	足立 雅憲	_	_	_	_	_	11	*	髙橋 涼太郎	3	4	0	2	0	3
12	山口 流聖	_	_	_	_	_	12		塚越 格		_	_	_	-	_
13	本間 合	_	_	_	_	_	13		西村 颯太		_	_	_	-	_
14	小森 颯太	_	_	_	_	_	14		久岡 賢太郎	3	_	_	_	-	_
15	保髙 優平	_	_	_	_	_	15		齋藤 入来		_	_	_	-	_
16	露木 真弥	_	_	_	_	_	16		富岡 航汰		_	_	_	-	_
17	新井 翔太	_	_	_	_	_	17		宮本 龍世		_	-	_	-	_
18	齊藤 翔吾	_	_	_	_	_	18		髙橋 航平		_	_	_	_	
	* + =							_	1 m						
コーチ	森圭司	45		4.0		0	コー	ナ	木戸 健裕	<u>- 1</u>	4.0				0
合計 45 2 16 7 9 合計 41 5 11 4 13												13			

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー

東京都代表実践学園中学校と群馬県代表太田市立西中学校の両チームともに全国大会出場をかけた譲れない一戦となった。1Q、実践学園はオールコートマンツーマンディフェンス、太田西はハーフコートマンツーマンディフェンスで試合がスタート。太田西#10髙橋が2本連続3Pでチームに勢いをつける。実践学園も#5海貝の3P、#7江原のドライブカットイン、ポストプレイで応戦する。2Qに入ると実践学園#9島元のゴール下のシュート、#7江原のポストプレイで立て続けに得点を重ねる。一方、太田西も#10髙橋のゴール下へのカットイン、#7井上の合わせのシュート、#5小林の3Pで流れを止めにかかる。ロースコアーで前半を折り返した。

3Q、先手を取ったのは実践学園#4五島のミドルシュート。すかさず、太田西の#10髙橋が3Pで再逆転。さらに#9菅野のスティールからドリブルカットイン、#10髙橋の3Pでリードを広げる。実践学園は#7江原のポストプレイを中心に#4五島の3Pで30-29実践学園1点リードで最終ピリオドへ。 4Q、実践学園#7江原と#8渡部の2対2、#5海貝のドライブカットインで引き離しにかかるが、太田西の#11髙橋のドライブカットイン、ミドルシュートが決まり再び同点。残り2分。一進一退の気持ちのこもった攻防が続く。太田西#7井上のゴール下、#4田中のリバウンドシュートが決まり、39-41で太田西がタイムアウト。残り45秒。実践学園#5海貝のパスカットからドライブカットインで再び同点。勢いにのった実践学園#5海貝のミドルシュートが決まり、2点差のところで実践学園#5海貝が落ち着いてフリースローを2本沈め実践学園が全国への切符を手に入れた。最後まであきらめず、精一杯プレイした両チームに会場から大きな拍手が送られた。

F: ファール